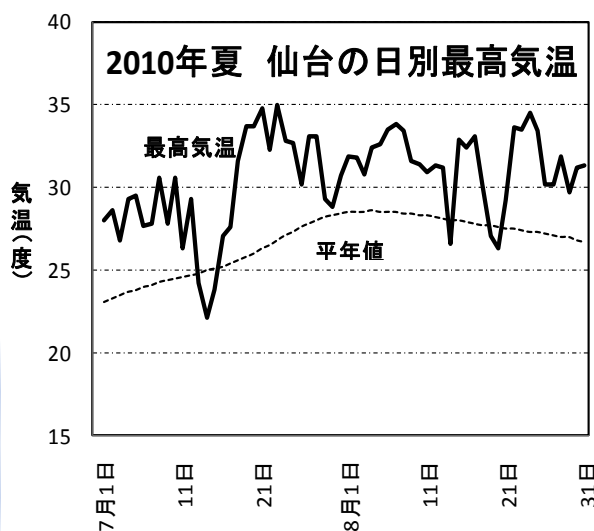


気候地球温暖化変化問題を考える 市民と科学者の夕べ — COP16にのぞむ

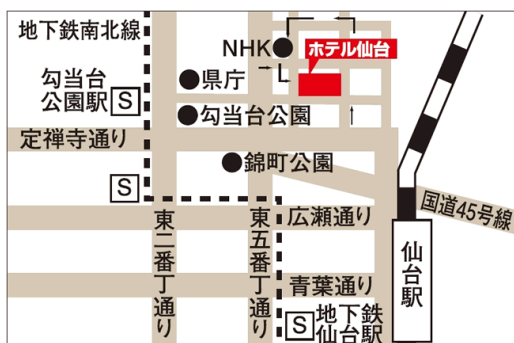
今年の夏、仙台も記録的な猛暑におそわれ、7月17日から8月4日までの平均気温は平年に比べて4.6度も高くなりました。これは仙台管区気象台はじまって以来の高温です。このため全国で500人をこえる人が熱中症で亡くなりました。また農作物などに大きな被害が発生しています。

その背景には、進行する「地球温暖化」の影響は否定できません。今や二酸化炭素の排出を減らすことは待ったなしです。

今年12月にはメキシコでCOP16という国際会議が開かれます。いま私たちは何をしなければならないのか、市民・NGOメンバーと科学者がひざをまじえて話し合います。会場からの発言も大歓迎です。どなたもお気軽にご参加下さい。《入場無料》



日時：2010年11月19日(金)
午後6時30分～8時30分
会場：KKRホテル仙台・蔵王



仙台市青葉区錦町1丁目8番17号

市営地下鉄勾当台公園駅：徒歩7分
JR仙台駅：徒歩15分

話題提供

- 安田 延壽さん(東北大名誉教授)
- 明日香 壽川さん(東北大)
- 早川 光俊さん(CASA)
- 江刺家 由美子さん(MELON)
- 司会：田中雄三、岩本智之(日本科学者会議)